

## 2025年憲法月間

# ☆「平和・いのち・くらし」を支える憲法

今年は戦後80年の年です。80年もの間、戦争がなかったことはすばらしいことです。これを百年、二百年と続けようではありませんか。

### ・浜松まつりの平和な風景

◆今年の浜松まつりは風揚げ、屋台引き回しも好天に恵まれほんとうに良かったと思います。しかし、この和やかな風景はひとえに平和あつてのことです。

◆もし今、浜松がウクライナ、ガザのような戦争、そしてかつての浜松大空襲のような世の中だったらこの和やかで賑やかな風景はありえないでしょう。

### ・憲法記念日の意見広告が訴えるもの

◆5月3日の主要新聞に憲法を守る意見広告が載りました。そこには第9条（平和）、13条（いのち）、25条（くらし）の条文があり、憲法が私たちをしっかりと支えている存在であることを表現しています。

◆特に目を引いたのは「武力で平和は作れない！」という訴えです。武力で平和が作られた試しはありません。平和憲法の正しさを歴史が証明しているのです。

### ・この十年、戦争準備へ傾斜する国の姿

◆2014年集団的自衛権行使容認を閣議決定↓15年安保関連法制成立↓20年学術会議委員7人の任命拒否↓22年安保3文書閣議決定↓25年防衛費8・7兆円（過去最高）↓専守防衛から攻撃的態勢、そして武器輸出へ

◆この十年の流れを見ると、この国は明らかに憲法を壊し「戦争ができる国づくり」に舵を切っていることが分かります。庶民の思いとは逆の方向に向かっていると言わざるを得ません。

### ・私たちにできることは何か

◆私たちに一人でも出来ることがあります。

先ず日頃信頼できるニュースをしつかり見ること。SNSにのめり込まない。署名で意思表示。スタンディングなどに参加し自分の思いを表現すること・・・

◆そして一番大切な事は選挙で投票にゆく事です。決して棄権しないでください。

二〇二五年五月十一日（日）護憲平和行進（通算699回目）  
★浜松市憲法を守る会 事務局 浜松市中央区紺屋町三〇一―一五  
★月例護憲平和行進 毎月第二日曜日・午後一時・浜松市役所正面玄関集合

\*来月6月8日、浜松市憲法を守る会の平和行進は700回の節目を迎えます。  
午後3時より駅前バスセンター下の円形広場で記念のイベントを行います。  
参加して平和の思いを共有しませんか。歓迎します！



## 意見広告

意見広告とは、新聞は、いかなる政党・政治的団体に  
も属しない市民運動です。この意見広告の発行に  
関心をもたれた新聞記者は、4月10日発行時、以  
下11件で掲載を希望を寄付。  
各一人の意見からこの広告は生まれています。

### 日本国憲法 第9条

【戦争の放棄・戦力の不保持・交戦権の否認】

- ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

### 敗戦80年と憲法

戦時体制下、各地への空襲、広島と長崎への原爆投下、その他全土に及んだ悲惨な戦害のあと日本は1945年、ついに無条件降伏を受け入れ、15年に及んだ戦争を終えました。敗戦後、アジア太平洋で多くの人が亡くなったと暮らしを奪った侵略行為を反省し、政府の存続によって再び戦争の惨害が起るとこの思いに定めたのが日本国憲法です。

それから60年、しかし、今、沖縄、廣西、鹿児島、九州各地に加速する自衛隊・米軍の基地建設と軍需化など、日本は「戦争の準備」に突き進んでいます。政府は憲法に定められた戦力を持つ自衛隊と米軍との協同演習、内閣府配属の九州を稼働していること、明らかにし、現在が「日本の未来」を担っているイスラエルからの武器輸入とばかりです。また、これらは「戦争の放棄・戦力の不保持・交戦権の否認」を定めた憲法よりも明らかに違反した政策であり、私たちは看過できません。

### 武力は戦争の抑止になりません

政府は日本が米国の核の傘の下にあるという理由で核兵器禁止条約に参加せず、オプティマス参加を拒んでいます。しかし、広島と長崎に原爆が投下されて80年、第3の核兵器が使われてこなかったのは、核による抑止力の効果ではあっても、思いついたのは、核兵器が使用されたら、世界は戦争を停め、世界は平和になるという考えを、自分たちも戦後の敗戦者に上活動してきた戦後体制者の証言こそが核のタブーを世界に課してきたのです。

もし、次に核兵器を使用しようとする指導者が、人類の歴史として歴史に汚名を残すでしょう。世界4つのタブーを共有すること、それが抑止力になります。世界が戦争を停め、世界は平和になるという考えを、自分たちも戦後の敗戦者に上活動してきた戦後体制者の証言こそが核のタブーを世界に課してきたのです。

### 私たちにできること

今、憲法13条や25条が保障する、人々の人権に生活の権利が脅かされています。若者は安心して子どもを産み育て、高齢者は安心して生活できるようにすることが、平和社会の基盤です。平和社会の基盤は、人々の生活の権利が脅かされていないことです。

戦争を止めるために、未来を100年、200年にわたるために、私たちは生活の権利を脅かさないで、平和社会の基盤を築くことが大切です。平和社会の基盤は、人々の生活の権利が脅かされていないことです。

この意見広告の内容は4月10日発行の新聞に掲載されています。

# 武力で平和は つukれない!

### 日本国憲法 第13条

【個人の尊重・幸福追求権】

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

### 日本国憲法 第25条

【生存権・国の社会的使命】

- ①すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- ②国は、すべての生活面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

今日は70年目の憲法記念日。  
全国市民の憲法運動にぜひ参加しよう!

【東京は憲法を元へ! 戦争ではなく平和な未来を! 2025憲法大集会】

①日時: 5月31日(土) 14:00~17:00 会場: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

②主催: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

③共催: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

④協賛: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑤後援: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑥協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑦特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑧特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑨特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑩特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑪特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑫特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑬特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑭特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑮特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑯特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑰特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑱特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑲特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

⑳特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉑特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉒特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉓特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉔特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉕特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉖特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉗特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉘特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉙特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉚特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉛特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉜特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉝特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉞特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)

㉟特別協力: 東京・有明コロシアム(有明駅西口徒歩10分)